

活動報告書
よこはまワンダーキッズ アドバンスコース

第6回 ファイナルチャレンジ 30kmチャレンジハイク

実施日時:2019年1月26日(土)~27日(日)

会場:黒川青少年野外活動センター(神奈川県川崎市)、多摩川河川敷

<活動のねらい>

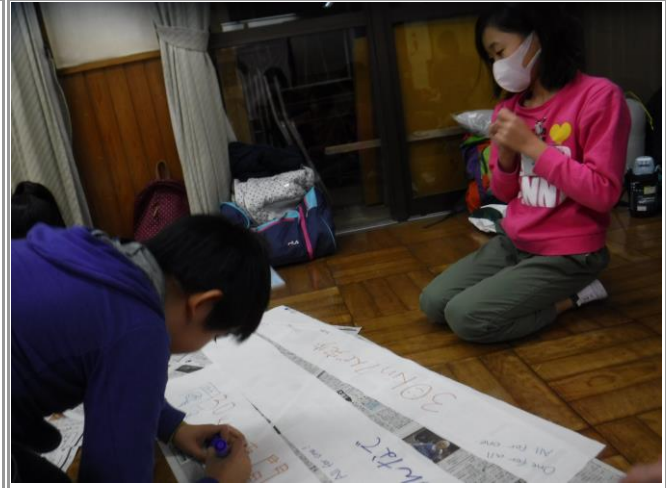
●自分たちにとって「最高」と言えるゴールにするため、これまで培ったすべてを発揮する。

<プログラムの構成要素>

困難を乗り越える力 ★★★★★
自ら解決しようとする力 ★★★★★
仲間と協力する力 ★★★★★



遂にこの時がやってきました。2018年度のファイナルチャレンジ、30kmチャレンジハイクです。目指すは「完歩」はもちろん、自分たちにとって「最高」な30kmにすること。そこには1年間で積み重ねた仲間との関わり、チームとしてのチカラ、個々のチカラ…すべてが必要不可欠です。



1日目は準備の日。荷物の準備からグループでの話し合いなど、やることは盛りだくさんです。「最終回」であることに緊張感やソワソワした雰囲気を感じさせながらも、着実に準備が進んでいくことは、間違いなく1年間の成果でしょう。否が応でも気合いも高まっています。



2日目朝6時。日もまだ昇らない中、スタートラインにたった子どもたち。どこか緊張感よりは期待感を感じさせます。そして…カウントダウンと共に遂にスタート！まずは快調なペースで歩を進めていきます。足どりも軽く、会話も弾ませながらチェックポイントを通過です。



しかし中盤を過ぎてくると、次第にペースも落ちていきます。それでも変わらないのは“班の雰囲気”です。もちろん途中ケンカなどもありましたが、各班らしい楽しみ方で明るく歩いていきます。



終盤は足の痛みや疲労感もピーク。その中でも、時に和ましたり励ましたり、時にカバンを持ったり背中を押してあげたり。それが自然とでき、どんな時もみんなが「笑いあえる」場を作れること。それが各班の、そして一人ひとりの持つ“最高”なチカラだと強く感じました。ゴールの瞬間は、まさに1年間の総決算。そのすべてに拍手を送ると共に、この最高なチカラを大切にこれからも挑戦し続けることを、スタッフ一同心から応援しています！